

学校だより9月号



令和8年8月31日
横浜市立白根小学校



白根小 HP

災害から学ぶ

校長 坂井 敦

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。静かだった校舎に活気があふれ、あらためて学校の主役は子どもたちなのだと実感しています。

この夏休みは、全国各地で厳しい暑さが続くとともに、大きな自然災害にも見舞われました。熊本では地震による被害が発生し、千葉県では記録的な豪雨による災害が報じられました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

日本では、地震や台風、大雨などの自然災害がいつ発生しても不思議ではありません。今回の報道を見ながら、「もし自分たちの地域で起きたらどう行動するか」を考えた方も多かったのではないのでしょうか。

学校では、日頃から避難訓練や防災教育を通して、自分の命を守るための力を育てています。しかし、災害時に子どもたちの安全を守るためには、学校だけでなく家庭や地域との連携が欠かせません。

白根小学校は地域防災拠点に指定されており、災害時には地域の皆様と力を合わせて対応していくことになります。毎年実施される「白根小地域防災拠点訓練」では、地域の方や中学生が中心となって避難所の設営や運営の訓練を行います。本校の子どもたちもその様子を見学し、災害時には多くの人々が協力して地域を支えていることを学びます。

9月26日(土)には、この地域防災拠点訓練に合わせて、学校では全校で引継ぎ訓練を実施します。これまでは1・2年生を対象に行っていましたが、今年度は全校児童を対象として実施いたします。大規模な災害や緊急事態が発生した際、児童を安全かつ確実に保護者の皆様へ引継ぐための大切な訓練です。当日はご負担をおかけいたしますが、いざという時に備える貴重な機会として、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、9月は前期のまとめに向けた大切な時期です。また、運動会に向けた準備や練習も本格的に始まります。一人ひとりが力を発揮し、仲間と協力しながら成長していけるよう、教職員一同支援してまいります。

まだ暑い日が続くことが予想されます。熱中症対策を十分に行いながら教育活動を進めてまいります。9月も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

9月の目標

- 【生活】時間を意識して行動しよう
- 【保健】安全に気をつけて元気に運動しよう
- 【給食】協力して楽しい食事の場をつくろう



○総合防災訓練

26日(土)の総合防災訓練は地域の防災訓練の様子を見学したり、各教室で防災学習をしたりします。4時間目の後半に、各教室にて引継ぎ訓練となります。なお、28日(月)は代休です。

